

b 重点的に取り組む地域課題（地域第一係）

(a) 推進計画

普及課題	農業収益向上とゆとりを両立する農業の推進	
重点対象	池田町大森地域（16戸）	
主な活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な農作業を実現する省力化と適期作業による農作物の収量品質向上をめざす。 ・若手農業者を主体とした経営管理を学習する機会を設け、経営管理能力の向上を図り経営計画策定と実践を推進する。 ・農畜産物の生産性を向上するため、生産技術を見直し実践する。堆肥および緑肥などの有機物を施用し、農産物の安定生産を可能にする土壌物理性（透水性、保肥力）を改善する。 	
活 動 年 次	H28 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○効率的な農作業を実現する省力化と人材の活用 ・省力化技術の洗い出しと導入（現況0戸→目標3戸→実績3戸） ○経営管理能力の向上 ・若手農業者の経営管理技術の習得（現況3.4→目標7.0→実績5.7）
	H29 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○効率的な農作業を実現する省力化技術の推進 ・省力化技術の導入（現況0戸→目標5戸→実績4戸） ○経営管理能力の向上 ・若手農業者の経営管理技術の習得（習熟度の向上 現況5.7→目標6.0→実績7.3）
	H30 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ○経営管理能力の向上 ・若手農業者の経営管理技術の習得（習熟度の向上 現況7.3→目標7.5→実績6.3） ○農畜産物の生産性向上 ・栽培技術の適正化による収量・品質の向上（てんさいほ場のpH改善実施農家戸数 現況9戸→目標12戸→実績12戸） ・堆肥施用と緑肥導入による土壌物理性の向上（堆肥、緑肥導入農家戸数 開始年12戸→目標16戸→実績14戸）
	H31 (計画)	<ul style="list-style-type: none"> ○経営管理能力の向上 ・経営分析・計画策定による農業経営の改善（投資計画の樹立 現況1戸→目標3戸） ○農畜産物の生産性向上 ・栽培技術の適正化による収量・品質の向上（てん菜基本技術の励行 現況9戸→目標10戸） ・堆肥施用と緑肥導入による土壌物理性の向上（小麦跡緑肥作付又は堆肥施用面積率 現況53.9%→目標60%）
	H32 (計画)	<ul style="list-style-type: none"> ○経営管理能力の向上 ・経営分析・計画策定による農業経営の改善 ○農畜産物の生産性向上 ・栽培技術の徹底による収量・品質の向上 ・堆肥施用と緑肥導入による土壌物理性の向上